

つくば市記者会 御中

発信日：令和2年（2020年）10月16日（金）

発信元：つくば市 総合教育研究所

■取材依頼 □周知依頼 □募集告知 □その他

つくば市内の中学校で「次世代SDGsプログラミング教育」の授業公開を行います

～つくば市とライフイズテック株式会社とのEdTech連携事業 第一弾～

つくば市は、ライフイズテック株式会社（10月6日（火）に連携協定締結）との協働による、SDGsの視点を取り入れたプログラミング教育の授業公開を教育・報道関係者向けに実施します。

<授業公開の概要>

日時	2020年（令和2年）10月22日（木）11:30～12:20
場所	つくば市立高山中学校 （つくば市下河原崎503）
内容	つくば市が、「Ed Tech事業導入連携協定」を締結したライフイズテック株式会社の教材を活用して実施する「次世代SDGsプログラミング教育」の授業を公開。 <主な内容> ・授業公開（対象：中学校2年生） ・質疑応答（記者会見）
申込	取材を希望される方は ・当日11:00までに市立高山中学校受付（職員玄関前）にお越しください。 （時間厳守、事前予約は不要です） ・名刺を2枚ご用意ください。 ・新型コロナウイルス感染症対策として、受付時に健康観察をさせていただきます。

<授業内容について>

つくば市は、必修化に先駆けてプログラミング教育に取り組んでおり、本年度で3年目を迎えます。今回の授業では、生徒達が現代社会が抱える問題点に目を向け、人の役に立ち、持続可能な社会を実現するためにどうしたらよいかを考え、プログラミングを使って解決方法を学びます。

「テキストコーディング」によるHP作成などを盛り込んだ、ライフイズテック株式会社のプログラミング教材と、つくば市の義務教育における独自カリキュラム「つくばスタイル科」の学習内容（キャリア単元「デザインしよう！将来の自分」）と組み合わせる点が、主な特徴となっています。なお、本事業は、経済産業省の「EdTech導入実証事業」として実施しています。



市内中学校における過去のプログラミング教育授業公開の模様（写真提供可）